

かたの



R3. 9.13
形埜小学校
校長室より

レベルアップ週間（今日～大会まで）

心配が尽きない状況ではありますが、小学校球技大会は、感染対策をより強化した上で、実施されることになりました。やるからには、「何かを得られる日」になるといいなと思います。「何か」～勝負ですので「勝利の喜び」が得られたら、それに越したことはありません。が、結果よりももっと尊いものがあると私は思います。やるからには、「負けるもんか！」と強い思いをもって試合を迎えること、そして、その強い思いをもてるよう、日々の練習を頑張ることこそが尊いことだと思うのです。大会を迎えるまでの取り組みが、「自分、がんばったよな」と自分で自分を褒められるものであったら、終わったあと、きつと心に「新しい力」が宿ることでしょう。

もう一つ、何より尊いもの～形埜小学校は、男子はソフトボール、女子はフットベースボールのみです。選択の余地はありません…。この環境（児童数）の中、この種目がずっと続いているのは、きつと、「この種目だからこそ得られる何か」に価値を感じていたからだと察します。思うに、団体種目だからこそその「仲間との関わり」、そして、形埜小だからこそその「たて（学年）の関わり」、そこから育まれる「仲間を思う優しい気持ち」ではないかなど…。勝てば、一人で喜ぶより何倍も嬉しいし、負けた悔しさも仲間と分かち合えば、救われる。これまで形埜小を卒業した先輩や関わった先生たちが「大切に続けた思い」だと…。みんなも、しっかり受け継いでいこうではありませんか。「仲間のために自分の力を尽くせる優しい気持ち」最後にもうひとつ、先日こんなことがありました。部活のことでお話していたとき、あるお母さんが、熱く語られました。「この少ないメンバーで、簡単に勝てるとは思っていません。でも、諦めていません！」と。そのお話を聞いて、私は「その通りだ！」と力が湧いてきました。が、戦うのはお母さんでも先生でもありません。みんなです。

「負けるもんか！」の精神で立ち向かってほしいです。「諦めたら、試合終了です」

（大好きなスラムダンク安西監督の名言引用）

さあ、今日から「自分との闘い（試合）」が、スタートです。日々の練習で、「諦めない自分」を感じながら & 「諦めそうになっている仲間」がいたら、「喝」いれながら、みんなでレベルアップしていきましょう。

9月29日、「試合終了」の瞬間、チーム全員の笑顔が輝きますように！



レベルアップ週間にて

- ◆3～6年合同体育にて、練習時間確保
- ◆月・金は、40分授業にて、練習時間確保
- ◆練習試合（急の変更だったので、9人そろうことは難しかったですが）本番に向けて「試合の流れ」をしっかりとつかむ・細かなルールを実践の中で確認することを目的とした練習会を実施

20日（豊富小にて）・26日（形埜小にて秦梨小と）

そして みんなの笑顔 GET のために

- ◆気合いの入る部活開始 BGM 導入（選曲・有馬 T）
- ◆レベルアップ掲示板 導入（フットベースボール部）
⇒レベルアップしたこと・友達の頑張りを自分で貼っていく
（作成・教頭 T & 向井 T）

オリ・パラリンピック検定第2弾実施中！

先週配布した問題用紙に即反応した勇者3名「1番乗り」にこだわる勇者○君（6年）、流石です。前回同様余裕の合格でした。「お～っ！」と感激したのは、次の日、○君の弟□君（3年）が挑戦にきたのです。B コースの問題もびつり作成されていたので、「誰が考えてくれたの？」と聞いたら、「○君（お兄ちゃん）と一緒にやった」と嬉しそうに報告してくれました。

もう一人の勇者は、◇さん（3年生）。B コースはなかなかの問題で、私も知らなかったこともありました。聞くと「お父さんが考えてくれた」と教えてくれました。きつと、一生忘れないですね！

■レベルアップ週間中の検定はお昼ではなく、「なかよしタイム」に変更します。（もしかして、ソフトの自主練したい子もいるかも）ということでチャレンジャーは「なかよしタイム」に！